2022年11月VOD ADR調停人候補者養成研修受講案内

2022年11月のADR調停人候補者研修は、集合研修はなく、日行連中央研修所のビデオ講座による調停技法の基礎の研修を行います。以下使用ビデオです。

日行連中央研修所研修サイト　日行連主催講座

＜ADRビデオ講座＞調停スキルに関する研修（基礎編１日目）03:50:07

[講師]　裁判外紛争解決手続（ADR）推進本部　副本部長

　関口　隆夫（せきぐち　たかお）

＜ADRビデオ講座＞調停スキルに関する研修（基礎編２日目）00:58:25

[講師]　裁判外紛争解決手続（ADR）推進本部　本部員

　伴　将史（ばん　まさふみ）

＜ADRビデオ講座＞調停スキルに関する研修（基礎編３日目）00:56:09

[講師]　裁判外紛争解決手続（ADR）推進本部　本部員

　　　　多田隈　亨（ただくま　とおる）

視聴するには、日本行政書士会連合会 中央研修所 研修サイト <https://gyosei.informationstar.jp/>にログインし、「講座一覧」のうち「日本行政書士会連合会主催講座」から「ADRビデオ講座(19)」にお進みください。その中から調停スキルに関する研修（基礎編１日目）、2日目、3日目計約6時間をご視聴下さい。

視聴後、効果測定問題を解き、回答用紙に視聴終了日時をご記載ください。回答用紙の「会員番号」は8桁の行政書士登録番号ではなく、4桁の本会の会員番号です。

必要事項を記入した回答用紙はADRセンターに電子メールでお送りください。宛先は

[soudan@adr-gyouseisyoshi.org](mailto:soudan@adr-gyouseisyoshi.org)

です。添付ファイルに回答用紙を添付して送信してください。または、メール本文に回答等を直接書き込んでいただいても構いません。

締め切りは11月30日23時59分です。

正解は12月に本会ホームページお知らせ欄からお知らせします

なお、ADR調停人候補者研修の「調停技法」の分野は、他の科目と異なり、効果測定の実施が必須ではなく、従って、正答が8割でなくとも合格です。今回効果測定を実施するのは、確かにビデオを基礎編1日目から3日目まで視聴したかの確認と、学習効果向上のためです。ビデオ視聴後の効果測定の回答送信をもって「調停技法」7時間の取得となります。

ADR研修担当連絡先

ADRセンター　soudan@adr-gyouseisyoshi.org

石田こずえ　　kishida@saturn.dti.ne.jp